

深川市新庁舎建設基本設計（案）に係る「市民説明会」開催結果概要

◇ 1回目 令和2年10月30日（金）18:00開催 14人参加（会場：経済センター）

No.	意見等の概要	意見等に対する市の回答
1	人口減少が進む中、将来の市民負担はどのようになっていくのか。	人口減に伴い市税や交付税が縮小されることも考えられますが、有利な財源の確保や国の制度の有効活用などにより、市民サービス等に影響を与えないように努めていきたいと考えています。
2	職員出入口付近には階段しかないが、職員専用のエレベーターを追加で設置してはどうか。	昨年度の市民説明会で、職員の健康管理の観点でエレベーター（階段）の使用に関するご意見があり、さらには、コスト等の課題もあるため、職員専用エレベーターは設置せずに、案のとおりエレベーターは1基の設置にしたいと考えています。
3	他市町村では明るく周りとの調和した施設が最近では多いが、本市の新庁舎は形状が長方形と変化が無く、色も暗く、現在の庁舎と変わりが無い。 まずは、デ・アイや総合福祉センターとの色合いがバラバラのため、全体の調和を図ってほしい。 さらに、市民が愛着を持てるように、ゆとりや美的センスを持って、装飾性やシンボリックなアクセントなどを設ける必要があると考えるので、外観について検討いただきたい。	昨年度の市民アンケートでは、「整備等のコスト抑制」という回答が多い状況であり、「デザインより機能性重視」等の意見もありました。 また、昨年度の市民説明会では「デザインが悪くても頑丈で使い勝手の良い建物にして欲しい」との意見もあり、それらの意見を参考にして外観を検討しました。 その一方で本日のような意見など、様々な考え方がありますので、コストや耐久性、利便性等が大きく変化しない範囲になるかもしれませんが、今後、検討させていただきます。
4	総合福祉センターが災害時の避難所となるが、昨今の災害では避難スペースが不足するケースが多く、新庁舎へ避難させて欲しいという方が現れることも想定される。 一時的な市民の避難スペースとして、1・2階に会議室を多くしたり、3階の休養室を2階にするなどのレイアウトの変更をした方が良いのではないかと。	ご意見のとおり、総合福祉センターは指定避難所となり、新庁舎が災害対応の拠点施設となります。 新庁舎では、3階大会議室と1階多目的スペースを、一時的な滞在場所として使用する想定をしており、照明や暖房等も使用できるようにしております。 避難所につきましては、市内全域の様々な場所に配置しており、実態に応じて臨機応変な対応で避難所を運営していきたいと考えていきます。
5	単位面積当たりの荷重が大きい機械室等を上階にすると、躯体が大きくなりコストに影響する。水密性のある扉を用いて機械室等を1階にして荷重をかけない方が、建設費は軽減されると考えるが、そのような検討は行ったのか。	機械室の荷重が躯体に与える影響は、他の部屋と比べて大きく変わらないと考えています。また、執務スペースや市民が使うスペースに影響を与えず、浸水被害を受けないよう、機械室等は上階に設置したところです。
6	市民説明会の記録はあるのか。	昨年度は、記録を取り、質問内容と回答の概要を市のホームページに掲載しておりますので、本年度も同様の取り扱いで考えおります。

7	市民説明会の意見により設計の変更の可能性はあるのか。	設計の変更は、コスト等にも影響しますので可能な範囲になる場合もありますが、ご意見を踏まえて検討はしていきます。
8	水害対策は1階が浸水する想定で計画されているようだが、想定外の水害で2階が浸水した場合の影響等はあるのか。	新庁舎の建設位置は、最新のハザードマップ(1000年に1度の想定)では、概ね2.5mの浸水と想定されております。これは、国で十分精査されたデータを基に作成されたものでありますので、現時点では2階以上の浸水は無いものと想定しています。
9	飲料水等の備蓄は何人分を想定しているのか。	飲料水等は概ね200人分を想定して備蓄します。内訳は、職員が150人分、来庁者が50人分となります。
10	現庁舎は、冬期間の除雪で駐車スペースが狭くなり駐車できない場合がある。新庁舎ではきちんと駐車スペースが確保できる計画となっているのか。	現在の駐車台数は、庁舎前が95台、デ・アイ前が34台の計129台分となっています。新庁舎の駐車場は、この台数を上回ることで検討しており、堆雪により駐車に困ることがないようにスペースの確保に努めていきます。
11	費用対効果等を踏まえソーラーパネルの設置について検討されたか。	太陽光などの再生可能エネルギーの利活用は大切であり、導入に向けた検討は行っております。検討の結果、整備に多額の経費がかかり、導入に見合う効果が得られないことが分かりました。また、他市の新庁舎でも費用対効果が得られないとして設置しない市もあることから、本市においても、現在のところは設置しない方向としています。ただし、国の補助事業を活用する場合に、太陽光発電の設置が補助対象の要件となる場合もありますので、そうしたことも見据え、今後さらに検討していきたいと考えています。
12	1階から4階まで車いす等でスムーズに移動ができるのか。特に1階は通路中央に待合の椅子があり、車いす同士が接触せずに移動できるのか。	例えば1階の通路は5.5mの幅があり、通路中央に待合用の椅子を置いても、カウンターまでの通路幅を各2m程度は確保でき、車いす同士でも十分すれちがうことが可能となります。また、2階～4階も同様に通路等を広くしていますので、移動には支障がないと考えています。
13	目や耳が不自由な方に対する対策を何か考えているのか。	ユニバーサルデザイン計画(資料8ページ)に掲載のとおり、「触知付きの総合案内図の設置」や「点字サインの設置」などの対応を検討しています。
14	4階の熱源機械室とはどのような部屋か。また、議会があるが、振動や騒音等の影響はないか。	熱源機械室には、暖房用の真空式ボイラーや冷房用の水冷チラー等を設置する予定ですが、音や振動の対策を講じますので、議会の開催に問題はないと考えています。

15	<p>4階の議会ロビーを傍聴者待合とすることは、話し声が議場に聞こえたり、オープンな場所での食事はとりづらいなどがあるため、ロビーを待合とすることは止めていただき、傍聴者控室を作っ てほしく、強く要望する。</p> <p>さらに、体調が優れないなどで、傍聴席に座れない方もいるので、傍聴者控室でも、議会中継が見られるようにしてほしい。</p>	<p>議会施設については、議会特別委員会の意見等も踏まえ検討したものです。</p> <p>議会ロビーは、議会中は傍聴者の待合場所として、議会閉会中は市民に開放する形での利用を考えています。</p> <p>例えば、部屋として仕切ると市民が入りづらくなりますので、できるだけ解放性を持たせるため、ロビーという形で考えています。</p> <p>ロビーの話し声が議場に聞こえる場合は、出入口のドアを閉めるなどの運用が可能と考えます。</p> <p>また、議会ロビーにモニターを設け、議会中継を流す予定をしていますので、傍聴席に入れない状況の際は、ロビーで聞くことも可能です。</p> <p>いずれにしても要望として受け止めます。</p>
16	<p>車いすの人などが上階で取り残された場合など、何かあった時の対応のため、大きなものでなくて良いが、エレベーターをもう1基追加してほしい。</p>	<p>エレベーターは、先ほどお答えしたとおりの考え(No.2参照)で検討したもので、コスト増にもつながるため、ご意見として受け止めさせていただきます。</p>
17	<p>維持管理経費をなるべく抑えられるように考えて建設いただきたい。</p>	<p>維持管理コストは、空調等の設備や外装など様々な整備計画を検討する際に、導入経費や維持管理コスト等を含めた65年のライフサイクルコストを試算して検討したもので、なるべくコストがかからず効果的な設備等を導入する計画としています。</p>

◇2回目 令和2年11月1日(日) 10:30開催 12人参加 (会場:経済センター)

No.	意見等の概要	意見等に対する市の回答
1	延床面積は、現庁舎と比較して、どの程度変わるのか。	現庁舎は、本庁舎と東庁舎を合計し 5,421 m ² となり新庁舎は 6,421 m ² ですので、1,000 m ² 広がります。
2	この計画は立派で、市民として誇れる、愛される庁舎になると思うが、人口減少が進む中、これからの未来を担う子ども達のことを考えた場合、約 50 億円をつぎ込むこの計画で実施することは本当に良いかどうか、どのように考えているのか。	<p>先程、面積の質問がありましたので、将来の人口減少を踏まえると、面積が広がるのはどうなのかという観点の質問と捉えお答えします。</p> <p>新庁舎は、できるだけコンパクトな庁舎とすべく検討しましたが、バリアフリーに配慮して通路やトイレ等を広くし、エレベーター等も新たに設けるなど共用部分のスペースを広げたものです。また、冷房など新たな設備を設けたため機械室を広げたほか、窓口を集約するため、デ・アイから2課を新庁舎へ移転するなどにより、延床面積が広がったものです。</p> <p>また、自治体業務が多様化する中、職員もすぐに減るとは考えられず、新庁舎開庁の3年後も同程度の人数がいると想定して現人数で計画しました。</p> <p>なお、庁舎全体の面積は広がりましたが、執務室は現在とほぼ同じ面積としたもので、職員一人当たりの面積割を他市と比較しても、砂川市の新庁舎は1人当たり 32 m²となりますが、本市は約 23 m²弱と、かなり狭い状況になっています。</p> <p>将来の人口や職員減を見越して庁舎を狭く整備するという考え方もありますが、実際にそのような考えで庁舎を狭く建設した市では、全ての部署が庁舎に入れず数カ所の施設に分散したとの話を伺いました。これでは、市民サービスに影響が出ますので、本市ではそのような事態を避けたく、一つの庁舎で可能な限り業務を完結させたいと考え、現在の面積設定とさせていただきます。</p> <p>なお、将来的に職員数が減少しスペースに余裕が生じた場合は、例えば会議室等にして市民の方に利用いただいたり、老朽化した他の公共施設の機能を移転させるなどして、有効活用を図っていきたいと考えています。</p> <p>様々な課題がある中で、このまま庁舎建設を進めるのはどうなのかという考えもあると思いますが、現庁舎は耐震性が無く大地震では倒壊の恐れがあると診断されております。このままでは、災害時に市民生活に多大な影響を及ぼす恐れがあり、庁舎建設は先送りにできない問題だと考えています。</p> <p>また、庁舎建設に対する国の財政措置も、この機会を逃すと該当にならない可能性もあり、このまま進めていきたいと考えています。</p> <p>いずれにしても、将来に大きな負担を残さないように、今後の実施設計で十分精査し有利な財源の確保にも努めて、市民サービスに極力影響が出ないように対応していきたいと考えています。</p>

3	<p>駐車スペース等を活用して災害時のヘリポートを配置する計画があるのか。</p>	<p>新庁舎はヘリポート等の設置は必要ない規模となっておりますが、設置の検討はしております。</p> <p>ヘリポート等を設ける場合には、融雪装置や消火設備、夜間照明等を設ける必要があります。それらの設置に、ホバリングスペースの場合でも 4,000～5,000 万円程度かかり、維持費も年 300 万円程度かかると試算しており、ヘリポートであれば、さらに高額になることが見込まれ、コスト面から設置しない事としたものです。近隣の砂川市、富良野市、士別市等の新庁舎でも設置しない計画となっております。</p> <p>なお、緊急時の庁舎前駐車場の活用等については、運用面で検討していきます。</p>
4	<p>議場は多目的な使い方を可能としているが、机など全て撤去してフルフラットとなるか。</p>	<p>議場の机・椅子等は全て取り除くことは可能なように整備を考えています。ただし、議長席は重量もあり簡単には移動できない場合もありますので、利用形態なども見ながら検討していきます。</p>
5	<p>ボイラー用の灯油を地下で保存する計画だが、屋上等に非常用発電機のサブタンクが必要と考えるが、どのような計画となっているか。</p>	<p>庁舎北側の地下オイルタンクからポンプで、上階のサービスタンクに灯油を送り、各機器に供給します。</p> <p>なお、地下オイルタンクやポンプ室等は浸水対策を十分に行い、また、電源喪失時は非常用発電機からボイラーやポンプに電源を供給しますので災害時にもボイラー等が動くように整備します。</p>
6	<p>庁舎建設事業の歳入・歳出について、将来の返済計画等も含めて市民に対して明確に示していただきたい。</p>	<p>市の負担額等については、昨年度策定した基本計画で示しておりますが、基本計画で示した事業費 48.5 億円の場合では、地方債が 44 億円、市自主財源が 7.6 億円となり、地方交付税で 10 億円程度措置されると試算しています。その場合、年間の償還額は約 2 億円で、建設費は 30 年で償還し、設計等は 20 年、解体は 10 年でそれぞれ償還することで示しています。</p> <p>基本設計は 49.3 億円の概算事業費となり、基本計画と大きな差はないため、同程度の償還等になると考えております。</p> <p>なお、基本設計は、建設に係る具体的な内容をまとめるものであるため、返済計画等は掲載しておりませんので、ご理解をお願いします。</p>
7	<p>非常用発電機の燃料は、灯油ではなくて軽油ではないのか。</p>	<p>灯油の非常用発電機を設置する予定です。</p>

<p>8</p>	<p>ランニングコスト等について色々と勉強しているようだが、コストカットに有効なのは何といっても面積である。</p> <p>将来的に人口は6割になり、新型コロナ等で税収もどうなるか分からない。当然、職員も減り、公文書も電子化されているという実態の中で、一番初めに行うのは面積カットであり、逆に増えるのは問題だと思うが、どのように考えているのか。</p>	<p>面積は、市民の皆さんから、できるだけコンパクトにして欲しいという意見をいただいていますので、その観点で検討しましたが、先ほど説明しましたとおり、バリアフリーに配慮し通路等を広げ、エレベーターも新たに設けることになったほか、機械室も広がり、デ・アイの2課を集約したこともあり、結果的に現庁舎より面積が増えることになりました。</p> <p>職員の執務スペースは広げない方向で検討し、面積としては現状とほぼ同じですが、新庁舎では壁が少ないオープンプラとなることで背の高い書架から低い書架に替え、書架の本数がかかなり増えることとなりますので、電子化等で書類を減らす努力はしますが、実際には執務室は狭くなるような形になります。</p> <p>また、現在の起債同意基準の職員一人あたり40.8㎡で計算しますと約8,900㎡までが起債対象となりますが、これを大幅に下回っています。</p> <p>いずれにしましても、なるべく削る努力をしながら、必要な機能を積み上げた結果の面積となりますので、ご理解をお願いします。</p>
<p>(再質問)</p>	<p>説明のあったエレベーターやバリアフリーでは、大きな面積増にならないのではないかと。</p> <p>全ての機能を揃えることは、お金がいくらあっても足りず不可能である。</p> <p>イニシャルコストはもちろんだが、ランニングコストをいかに低減するかということ市で考えなければいけない。</p> <p>起債の40.8㎡との説明もあったがそれは論外。市の実情に合わせ将来の人口や職員減を前提に無駄なスペースを排すべき。</p> <p>機械室が広がることも、実際にどのような機械が入るかシミュレーションして決めているか。</p> <p>暖房は灯油の温水ボイラーを使った床暖房でエリア的な管理になると思うが、実際にどこまで経済的なのか。</p> <p>地下水の利用は素晴らしいが、配管や機器の更新等も踏まえて比較検討したのか伺う。</p>	<p>バリアフリーやエレベーター等の共用部分の面積は、設計会社の積算では500㎡程度広がります。</p> <p>面積は、何度も説明したとおり必要なものを積み上げた結果ですので、ご意見として受け止めさせていただきます。</p> <p>維持管理コスト等については、空調や熱源設備等は、設備導入費やランニングコスト、機器更新費等を含めた65年のライフサイクルコストを試算し、経済性や効率性などを比較検討して有利な方法で計画したところです。</p>
<p>(再々質問)</p>	<p>設計事務所は依頼されて表現するだけの立場である。問題は深川市としてのコンセプトであり、理念・哲学である。</p> <p>将来的な負担を軽減するために、維持管理費等のコストを一番に考える必要があるが、そういった理念や哲学を持っているのか。</p>	<p>将来的な維持管理経費の削減に向けた考えを持って検討しており、実施設計でも、そうした考えで引き続き検討してまいります。</p>

9	<p>新庁舎建設で、深川市経済への波及効果はどれくらい見込まれるのか。また、雇用がどの程度確保できるのかなどの試算があれば回答いただきたい。</p> <p>これから市民の理解を得るためには、本市経済への波及効果等を数字で示してアピールする必要があると考える。</p>	<p>深川市経済への波及効果等については、現時点では具体的に試算したものはなく、お示しできるものではありませんのでご理解をお願いします。</p> <p>なお、設計については、札幌市の事業者に委託していますが、一部の調査業務などは、市内事業者を活用するよう依頼しています。</p> <p>また、工事発注については今後検討することになりますが、少しでも市内経済に良い影響をもたらすよう検討してまいります。</p>
10	<p>新庁舎では、食堂と床屋のスペースを設けないとのことだが、それぞれの利用状況はどうなっているのか。</p> <p>また、私は年数回、食堂を利用しているが、来庁者のことも考えると食堂があった方が良いと考えるので、ぜひ食堂を継続するようにお願いしたい。</p>	<p>利用状況は、正確な数字ではないかもしれませんが、食堂は1日20人程度の利用と以前伺ったことがあり、理容(床屋)は人数の把握はしていませんが、あまり多くない利用者数だと思われます。</p> <p>それぞれ福利厚生施設となっていますので、福利厚生会事務局を通じて確認したところ、新庁舎での出店の意向は無いということでした。</p> <p>食堂は、利用が多くない状況のため、出店しても長く続かないこともあり、また出店者を募集しても中々見つからないという状況が、近年繰り返されています。</p> <p>このような状況で、庁舎面積を抑えることも含めて検討したところ、食堂は厨房と客席で多くの面積を要することから、新庁舎では計画しないとしたところであり、ご理解をお願いします。</p> <p>なお、新庁舎には売店を設けますので、売店の出店者に昼食などを置くことができないか、といったことも投げかけていきたいと考えています。</p>
11	<p>前庭付近にイベント広場がありステージを設置する計画となっているが、イベント用に大型テントを設置できないか。</p>	<p>イベント広場付近への恒常的なテント設置は、現在、前庭を雪の堆積場としており、新庁舎でも同様の利用になると考えますので難しいと思いますが、新庁舎前には、思いやり駐車場からバス停まで庇として屋根形状のものを設置しますので、雨天時のイベントは庇を活用して対応できると考えています。</p>
12	<p>健康福祉センターデ・アイと新庁舎の間は通路とし庇を設けるとのことだが、ドッキングした方が利用しやすいと考えるが、工事やコスト等の課題で、そのような形としたのか。</p>	<p>現在、健康福祉センターデ・アイには健康福祉課と高齢者支援課があり、東庁舎には建設水道部を設置しており、複数の手続きで各施設を行き来する場合があります。新しい庁舎では、窓口を新庁舎に集約し、デ・アイの1階には執務室を設けないこととなりますので、各種手続きで施設を行き来することは、かなり少なくなると考えています。</p> <p>また、現在のデ・アイ玄関を利用し渡り廊下を設置した場合、デ・アイのみを利用する方が、必ず庁舎を経由した利用となり遠回りとなることや、車いすの方などデ・アイ玄関前に車を付けて出入りすることができなくなり、ご不便をおかけすることになります。</p> <p>さらに、渡り廊下を設けた場合、概算で2千万円以上工事費が高くなると積算しております。</p> <p>このようなことから、渡り廊下ではなく庇を設置し、敷地南北の動線を確保することで計画しています。</p>

13	<p>バス停を市の敷地内に設けることは、利便性の向上にはなるのかもしれないが、交通事故の可能性が高まることは無いのか。交通事故の可能性が増えることを市が行うべきではないと思うが、その辺はどのように考えているか。</p>	<p>路線バスの敷地内乗り入れは、市民の検討会議でご意見をいただき、庁舎周辺で運行する空知中央バスとジェイアールバスの2者と協議し、敷地内を運行することは問題ないと内諾を得たものです。</p> <p>交通手段が増えるため、どうしても危険性が増す場合も考えられますが、なるべく事故が発生しないように、動線や表示等を工夫するなど、今後十分検討したいと考えております。</p>
14	<p>新庁舎の耐用年数はどの程度で考えているのか。</p>	<p>耐用年数は様々な考え方がありますが、ライフサイクルコストを考える上では、65年として検討しました。</p>
15	<p>市役所で火災が起きた場合、避難や防火扉等についてはどのように想定されているのか。</p>	<p>通常の大規模施設と同様に、自動火災報知等を設置し、階段室等の区画毎に防火扉等を設けて、火災が広がるのを防ぐようにしております。</p>
16	<p>災害時のポンプ汲上げ等は確実に止まることがないのか。</p>	<p>ポンプは、浸水時も汲み上げられるよう、浸水対策してまいります。</p>
17	<p>5日分の緊急排水槽は、水害時も活用できるのか。</p>	<p>浸水時もトイレ排水を貯められるよう整備してまいります。</p>
18	<p>市役所を初めて訪れた方や高齢の方などが、訪問先が分からないようなこともあるので、案内板や案内係等をすぐ分かる位置へ設置していただきたい。</p>	<p>来庁される皆さんが、なるべく分かりやすい位置に案内板を設置したいと考えています。</p>
19	<p>市民に親しまれやすい利用しやすい庁舎を目指すという考えであれば、食堂など飲食できる場は必要と考える。</p> <p>利用人数が少ないのであれば、中・高校生にも来てもらえるようなオープンな考えがあっても良いのではないのか。</p> <p>道の駅には複数の事業者の応募があるが、市役所の食堂に応募が無いということもいかなものかと思う。</p> <p>食堂を作るかどうかは別としても、もう少し市で多くの人に来るような考え方を持った方が良い。</p>	<p>新庁舎に全て揃えることができれば一番良いのかもしれませんが、面積等を抑えるといったこともありますので、現時点では食堂は計画しておりません。</p> <p>なるべく皆さんに来ていただいて親しまれるような施設になるよう、今後、様々な検討をしてまいりますので、ご理解をお願いします。</p>

20	<p>市役所に行く際は、昼を目掛けて行き、食堂で食事をとっている。</p> <p>現在は地下で利用しづらいが、新庁舎1階の多目的スペース部分を食堂にすれば、外からも入りやすいと思う。</p> <p>併せて玄関付近で農産物の展示なども行えば効果的ではないか。</p> <p>新庁舎でも食堂を設けていただきたいと、切に願います。</p>	<p>食堂があれば良いとは思いますが、ご意見のありました多目的スペースは50㎡程度しかなく、現庁舎の厨房と客席の例では、もっと広いスペースが必要となります。さらに様々な設備も必要となりコストもかかりますので、現時点では食堂の設置は難しいと考えています。</p> <p>現庁舎では、地下で農業者の方などが特産品を販売している場合がありますが、新庁舎の多目的スペースや情報発信スペース等を活用しながら、農業者や事業者の方が、特産品や弁当等の販売ができるような方法もとれるのではないかと思います。</p> <p>なるべく皆さんが集まれる、親しまれるような施設になるよう、運用面で検討していきたいと思っておりますので、ご理解をお願いします。</p>
21	<p>新庁舎の1階に市の特別職や幹部職員及び議員の登退庁表示を設けていただきたい。</p> <p>(再質問)</p> <p>市民とのコンタクトをどう取っていくかや、お互いの意思疎通等を考えた時に、1階に登退庁等が表示され議員や職員の動静が分かることや、大会議室等での行事が分かることが必要。深川は、そういう考え方や取組みが本当に少ない中途半端なまちだと感じる。コストはそれほどかかるとは思えない。</p> <p>市職員が、市民に愛され信頼関係をどう築いていくのが重要で、新庁舎になり、後を継いでいく職員たちが変わらなければいけない。そういう意味では、のんびりし過ぎている。市民とコンタクトをとりながら頑張っている地域がたくさんある。もっとアンテナを高く掲げ、色々な情報を集め努力して欲しい。</p>	<p>現時点では、1階には登退庁表示は設けず、4階に市議会議員の登退庁表示を行う予定です。</p> <p>他市の新庁舎でも、登退庁表示を1階に設けない市もありますし、市民アンケート調査では整備コストの削減という意見が多数ありましたので、少しでもコスト削減に努めるべく検討させていただいたものです。</p> <p>1階の登退庁表示は、検討課題ということで受け止めさせていただきます。</p> <p>また、大会議室等の行事は、1階等で表示していきたいと考えています。</p> <p>職員に対してもご指摘をいただきましたが、引き続き市民の皆さんと連携してまちづくりに努力してまいりますので、今後ともご指導をお願いします。</p>
22	<p>市役所に用がなくても、食堂があるからや、多目的スペースでイベントがあるから行こうというように、何か交流などができるようなものがあれば、開かれた親しみやすい市役所になるのではと考える。</p>	<p>意見として受け止めさせていただきます。</p>